

令和元年度 仙台市水防計画（案）について

主な修正事項

1 想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域への対応

名取川水系広瀬川及び名取川水系旧策川について、宮城県より想定最大規模降雨（L2）による洪水浸水想定区域が公表されたため、避難勧告等の発令対象を現行の計画規模降雨（L1）による洪水浸水想定区域から L2 による洪水浸水想定区域に変更する。

【修正該当箇所】

章	項目	該当箇所	頁
第 11 章	第 4	避難情報の発令範囲及び開設避難所	25~26
附属資料	22	広瀬川洪水浸水想定区域図（宮城県）	—
	26	旧策川洪水浸水想定区域図（宮城県）	—

2 七北田川上流域の河川水位の見直し

宮城県の水防計画の改正を踏まえ、七北田川小角観測所の氾濫危険水位等の改正を行う。

【修正該当箇所】

章	項目	該当箇所	頁
第 11 章	第 3	氾濫危険水位等一覧	24

3 ダムの異常洪水時防災操作に伴う避難勧告等の発令

平成 30 年 7 月豪雨時にダムの異常洪水時防災操作（※）が行われたことにより、河川の下流域で甚大な被害が発生したことを受け、ダム管理者からのダム操作に関わる情報等を踏まえて避難勧告等を発令する。

※異常洪水時防災操作：ダムからの放流量を流入量まで徐々に増加させる操作

【修正該当箇所】

章	項目	該当箇所	頁
第 12 章	第 2	通信連絡系統	27~32

令和元年度仙台市水防計画（案）について

令和元年6月
仙台市危機管理室

① 想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域への対応

背景

名取川水系広瀬川及び名取川水系旧策川について、宮城県より想定最大規模降雨(L2)による洪水浸水想定区域が公表されたため、避難勧告等の発令対象を現行の計画規模降雨(L1)による洪水浸水想定区域からL2による洪水浸水想定区域に変更する必要がある。

対応

上記河川については、避難勧告等の発令範囲をL2による洪水浸水想定区域に拡大する等の所要の改正を行うとともに、住民説明会の開催や防災タウンページの配布等による周知啓発も進めていく。

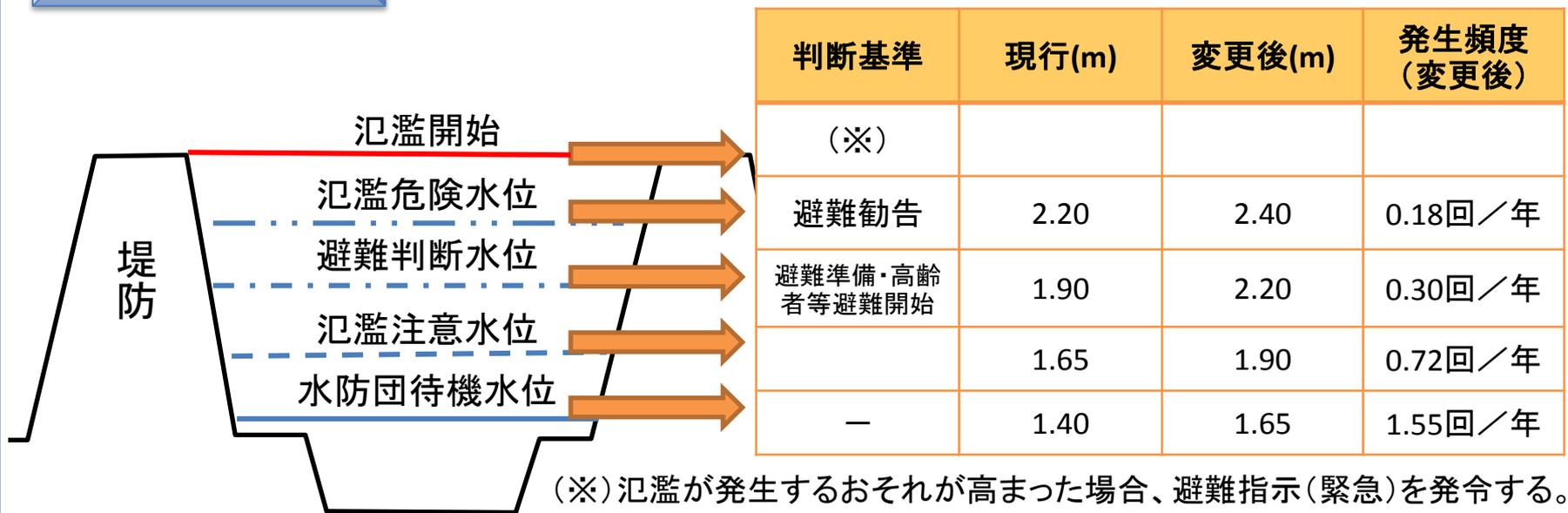
※広瀬川及び旧策川の洪水浸水想定区域のL1・L2比較については別紙参照

②七北田川上流域の河川水位の見直し（宮城県）

背景

七北田川上流域の河川整備計画の策定に伴い、現地測量による正確な地盤高データを基に精査が行われたことにより、避難勧告等発令の判断基準となる小角水位観測所の基準水位を見直すもの。

見直しの結果



(※) 氾濫が発生するおそれが高まった場合、避難指示(緊急)を発令する。
氾濫が発生した場合、災害発生情報を発令する。

③ダムの異常洪水時防災操作に伴う避難勧告等の発令

背景

平成30年7月豪雨時にダムの異常洪水時防災操作(※)が行われたことにより、河川の下流域で甚大な被害が発生したことを受け、本市においてもダムの操作に関わる情報等を踏まえて避難勧告等を発令し、避難を呼びかける必要がある。

※異常洪水時防災操作:ダムからの放流量を流入量まで徐々に増加させる操作

【対象となるダム】
釜房ダム、大倉ダム
七北田ダム、樽水ダム

発令基準

ダム管理者からの情報に基づき、次のとおり避難勧告等を発令する。

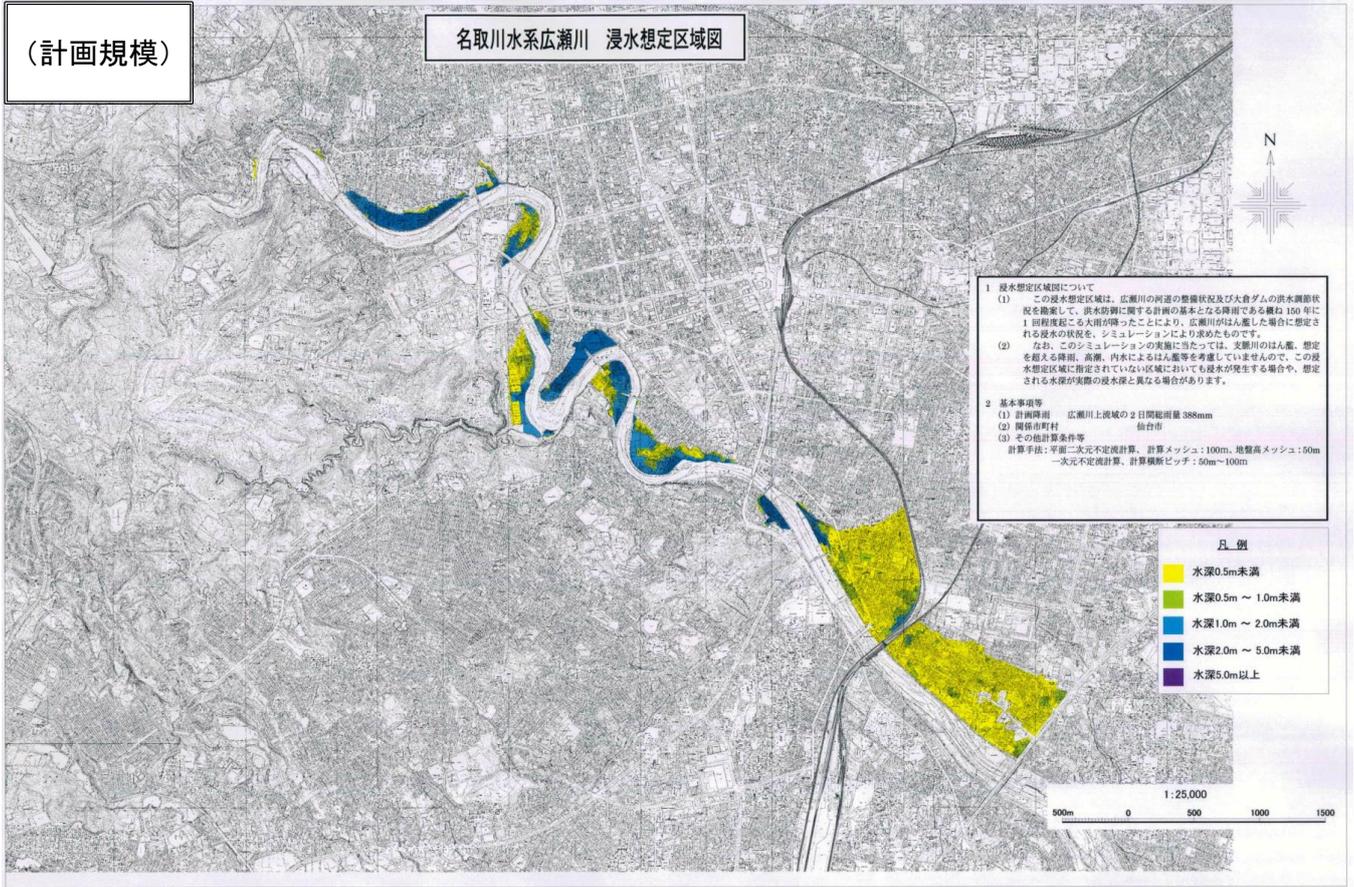
時期	ダム管理者からの情報 (異常洪水時防災操作について)	避難情報の種類 (状況に応じ範囲指定)
開始	操作を開始した旨の通知	避難指示(緊急)
概ね1時間前	操作を行う旨の通知	避難勧告
概ね3時間前	操作を行う可能性がある旨の通知	避難準備・高齢者等避難開始

ダム放流情報の追加

樽水ダムからの放流時においても、宮城県仙台地方ダム総合事務所から情報を提供いただくこととする。

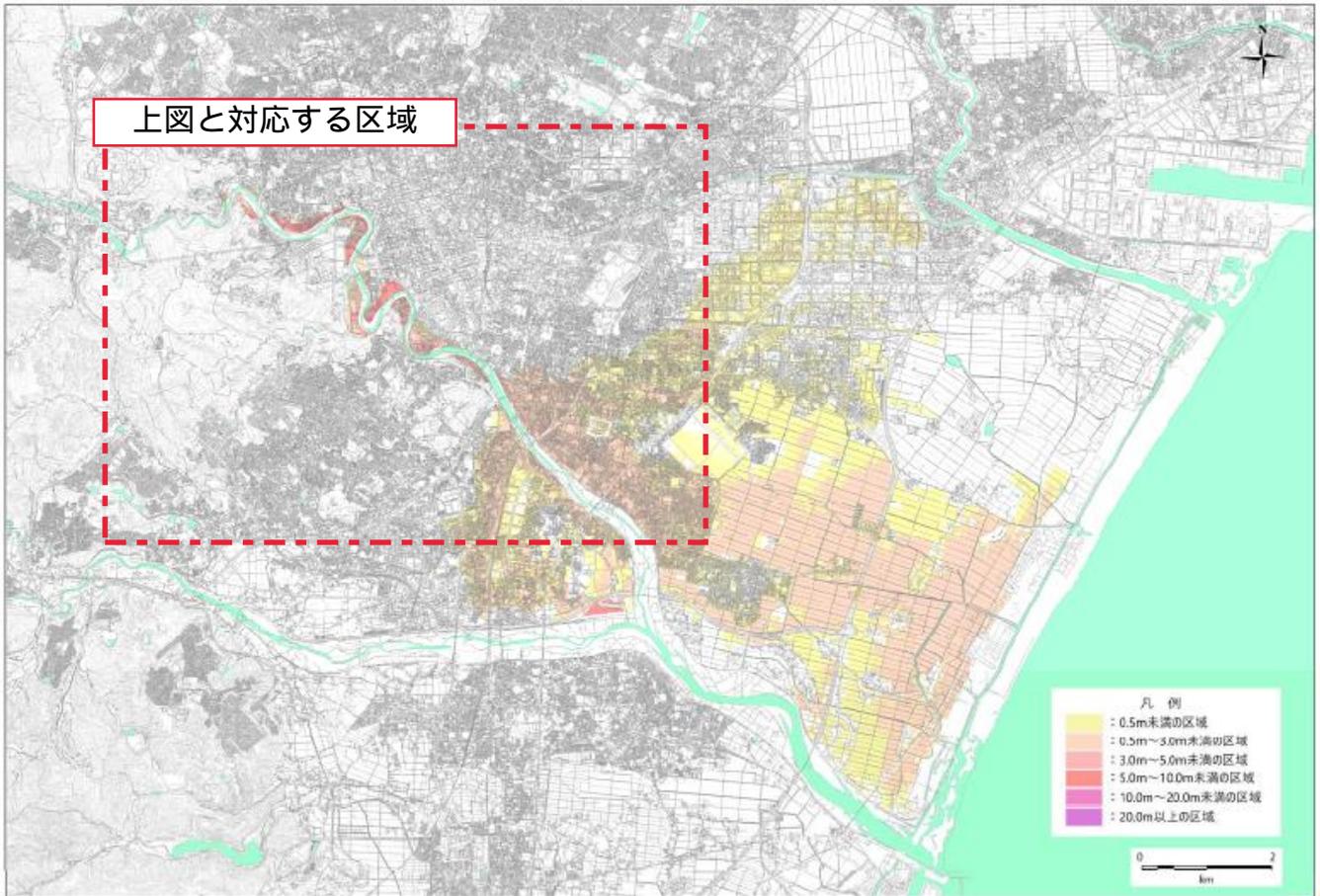
(計画規模)

名取川水系広瀬川 浸水想定区域図

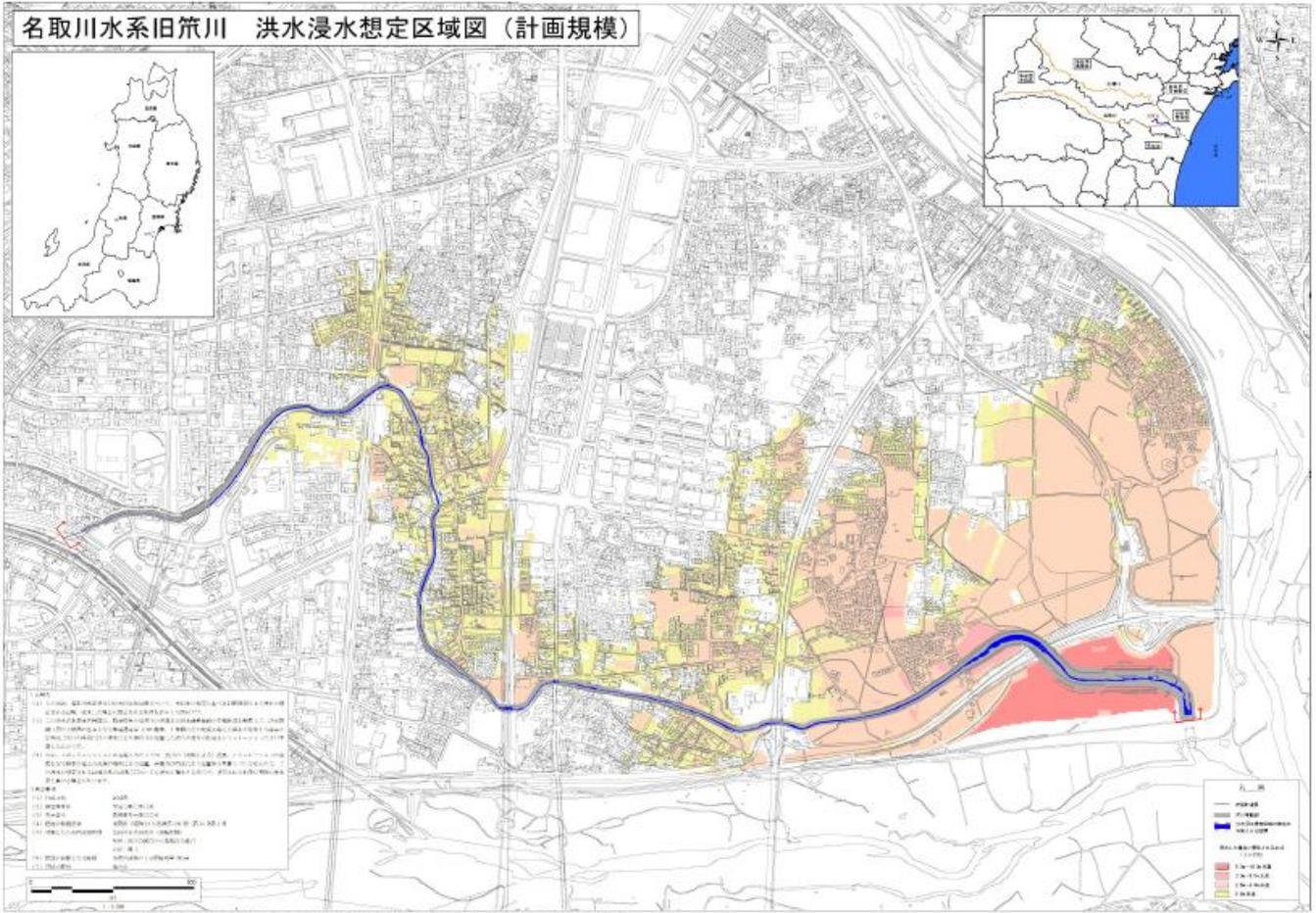


【5.広瀬川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模 外水）】

上図と対応する区域



名取川水系旧笹川 洪水浸水想定区域図（計画規模）



名取川水系旧笹川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

